

CASBEE 広島 2016年版
A1インターナショナルビル新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質								2.4	
Q1 室内環境					0.37			2.7	
1 音環境				3.0	0.15	-	-	3.0	
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	-		
1.2 遮音				3.2	0.40	-	-		
1 開口部遮音性能				3.0	0.88	3.0	-		
2 界壁遮音性能		ハイパーウォールZ-P TLD-45		5.0	0.12	3.0	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
1.3 吸音				3.0	0.20	3.0	-		
2 温熱環境				2.0	0.35	-	-	2.0	
2.1 室温制御				3.1	0.50	-	-		
1 室温				3.0	0.46	3.0	-		
2 外皮性能				2.0	0.19	3.0	-		
3 ゾーン別制御性		空調ゾーニングにより冷暖の選択が可能		4.0	0.35	-	-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-		
2.3 空調方式				1.0	0.30	3.0	-		
3 光・視環境				2.8	0.25	-	-	2.8	
3.1 昼光利用				3.0	0.46	-	-		
1 昼光率				-	-	3.0	-		
2 方位別開口				-	-	3.0	-		
3 昼光利用設備				3.0	1.00	3.0	-		
3.2 グレア対策				1.0	0.10	-	-		
1 昼光制御				1.0	1.00	3.0	-		
3.3 照度				-	-	3.0	-		
3.4 照明制御				3.0	0.44	3.0	-		
4 空気質環境				3.2	0.25	-	-	3.2	
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆を使用		4.0	1.00	3.0	-		
4.2 換気				2.1	0.30	-	-		
1 換気量				3.0	0.45	3.0	-		
2 自然換気性能				3.0	0.10	3.0	-		
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.45	3.0	-		
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-		
1 CO ₂ の監視				1.0	0.50	-	-		
2 喫煙の制御		ビル全体を禁煙とする		5.0	0.50	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.1	
1 機能性				2.5	0.40	-	-	2.5	
1.1 機能性・使いやすさ				1.2	0.40	-	-		
1 広さ・収納性				3.0	0.10	3.0	-		
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.10	3.0	-		
3 バリアフリー計画				1.0	0.80	-	-		
1.2 心理性・快適性				3.3	0.30	-	-		
1 広さ感・景観		Showroom CH=4000、Sharedoffice CH=2700		4.0	0.33	3.0	-		
2 リフレッシュスペース				2.0	0.33	-	-		
3 内装計画		ブランドマニュアルに基づき建物全体・内装計画を実施		4.0	0.33	-	-		
1.3 維持管理				3.5	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		内外装に防汚性の高い仕上を採用		4.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				2.8	0.30	-	-	2.8	
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		床:タイル65年、壁・天井:プラスターボード25年		5.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位2種類以上にB以上を使用		5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				1.8	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				1.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備				1.0	0.20	-	-		
3 電気設備				3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法				1.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性			4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高5700	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率 0.107	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			5.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.33	-	-	1.5
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30	-	-	1.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	2.8
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.3
1 建物外皮の熱負荷抑制			-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用			3.0	0.13	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm] = 0.85	2.7	0.63	-	2.7
4 効率的運用			1.0	0.25	-	-	1.0
集合住宅以外の評価			1.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		1.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.2	0.60	-	-	3.2
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生クラッシュラン(舗装)、タイル(床材)、長尺塩ビシート(床材)	5.0	0.20	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	発泡剤を用いた断熱材を使用していない	5.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率 87%	3.5	0.33	-	3.5
2 地域環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
2.1 大気汚染防止			燃焼機器を使用しない	5.0	0.25	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.5	0.25	-	-
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドライン及び広告物照明配慮事項の過半を満たす	5.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	